

## 32 橋梁の適正な維持管理・更新の推進について

人口減少などにより、財政状況が厳しくなる中、限られた資源で橋梁の持続的かつ適正な維持管理・更新を推進するためには、選択と集中による対応や効率的な業務の実施が必要であります。

そのため、本市では、道路や橋梁の社会的役割や重要性を踏まえた評価を行い、重量制限や通行止めなどの使用制限、統合・廃止を含めた、メリハリのある対応を実施していくこととしております。

また、平成28年6月には、国立研究開発法人土木研究所と橋梁の維持管理水準の向上を目的に協定を締結し、業務を効率的かつ効果的に推進するための施策にも取り組んでいるところであります。

つきましては、**橋梁の持続的かつ適正な維持管理・更新の推進**について格段の配慮をお願いします。

- 1 事業年度 平成25年度～  
(社会資本整備総合交付金、大規模修繕・更新補助)
- 2 事業概要 定期点検及び健全性の診断、維持修繕及び更新  
管理橋梁数 約2,200橋  
(重要橋梁 224橋、小規模橋梁 約2,000橋)



八田橋 1955年竣工  
・更新事業 H27～



五福4号橋 1927年竣工  
・更新事業 H28  
・モニタリング技術実証試験 H28